

## 令和2年度教育研究業績書

氏名 関根 俊一

最終学歴	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学専攻(美学美術史)修士課程修了	
取得学位	文学修士	
所属学会	美術史学会、アートドキュメンテーション学会、記録管理学会、宗教文化史学会、密教図像学会ほか	
専門分野	日本美術史、日本工芸史、仏教美術史、博物館学	
研究課題	仏教美術史の中でもとくに仏教工芸史、密教工芸史。他に、神道美術史、正倉院宝物など。博物館と文化財の関わり、文化財の活用。文化財マネジメント。	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術史概論</li> <li>・美術史特殊講義</li> <li>・美術史講読</li> <li>・美術史実習</li> <li>・美術史演習</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術工芸史特殊講義</li> <li>・美術工芸史演習</li> </ul>
	大学院博士後期課程担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術工芸史特殊研究</li> </ul>
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術史概論</li> </ul>
【研究上の特記事項】	各地の文化財審議会委員の業務に関わる文化財調査のほか、和歌山市内社寺調査、木津川市・天理市福住地区・山添村文化財調査など。金属工芸品(とくに真鍮製)の成分分析に関する研究。密教関係品の研究など。	
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】	文化庁文化審議会専門委員文化財部会(工芸)委員、奈良県文化財保護審議会委員、和歌山県文化財保護審議会委員、京都市文化財保護審議会委員、奈良市文化財保護審議会委員、奈良市文化振興計画推進委員、安堵町文化財保護審議会委員、奈良県伝統工芸品指定委員会委員、奈良県・奈良の仏像海外展示企画委員会委員、薬師寺東塔保存修理委員(相輪部門)、和歌山県立博物館協議会委員、和歌山県立博物館美術資料選定委員会委員、橿原考古学研究所特別指導研究員ほか	
【学内活動】 (学内職歴を含む)		

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
① 仏教事典	共著	2021年1月	丸善	仏教に関わる用語について「中項目」中心で説明した事典
②				
③				
④				
(学術論文)				
① 請来仏教工芸品に見られる「真鍮」の使用二例 —長谷寺九鈷鈴および當麻寺螺鈿瑠璃唐草合子—	単著	2021年3月	科学研究費報告書	長谷寺九鈷鈴および當麻寺螺鈿瑠璃唐草合子の金属成分分析調査に基づく真鍮使用の考察
②				
③				
④				
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
(その他)				
① 法隆寺のみほとけたち—飛鳥・白鳳仏を中心に—	単著	2020年11月	近畿文化会『近畿文化』852号	法隆寺の仏像の中で飛鳥・白鳳の代表的な作品について解説
② 紀三井寺の仏像	単著	2021年3月	近畿文化会『近畿文化』856号	和歌山県・紀三井寺に伝来する主たる仏像の調査報告・紹介
③				
④				